| 科目コード | N22313 | 科目名 | 発達看護学（老年看護理論） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 履修区分 | 必修 | 開講期 | 2年後期 | 授業回数 | 15回 | 単位数 | 2単位 |
| 担当者 | 酒井　美奈子/武田　留美子 | | | | | | |
| 授業の概要 | 老年期にある対象について理解を深め、高齢者に適応し対応できる基礎的能力を培うことができる。老年期にある対象の加齢変化とQOLなどを考慮した看護技術が展開できるための基礎的知識を得て、老年看護の専門性を学修する。 | | | | | | |

| DPとの関連 | | |
|---|---|---|
| | ①平和を希求する姿勢を身につける | △ |
| | ②豊かな教養を身につける | ○ |
| | ③高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける | ○ |
| | ④看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける | ◎ |
| | ⑤地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける | ◎ |
| | ⑥自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける | ◎ |
| | ⑦多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける | ◎ |
| | ⑧社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける | ○ |
| | ⑨異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける | ○ |
| | ※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 | |

| 到達目標 | |
|---|---|
| | １．　身体的・心理的加齢変化を学び日常生活に及ぼす影響を説明することができる。<br>２．　高齢者の健康生活の視点から、高齢者の特徴を理解し老年看護の基本的考え方を説明することができる。<br>３．　健康課題を持つ高齢者を包括的に捉え、高齢者とその家族に必要な看護が説明できる。<br>４．　高齢者を取り巻く社会背景を理解し、看護職の役割や課題について説明することができる。 |
| 履修上の注意事項 | 本講義は、２年次前期「発達看護学概論―老年期の看護―」で学習した内容に基づき展開するので、復習して臨んでください。授業内容の理解を支援するために、毎回講義終了時に、課題および小テストを実施します。指定された方法、期日を厳守してください。講義、GWでは、自分の考えを述べ主体的に参加してください。＊遅刻・早退・欠席は学生手帳に準ずる。 |

授業計画

| 回数 | 講義内容【担当教員】 | 事前・事後学修 |
|---|---|---|
| 1 | ガイダンス　老年看護の考え方　高齢者の特徴と理解【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 2 | 加齢に伴う身体的・社会的・心理的変化と看護【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 3 | 高齢者を取り巻く社会・倫理的課題【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 4 | 高齢者の薬物療法・治療が必要な高齢者の看護【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 5 | 高齢者の生活を整える看護：活動・休息【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 6 | 高齢者の生活を整える看護：排泄【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 7 | 高齢者の生活を整える看護：コミュニケーション【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 8 | 高齢者の生活を整える看護：栄養・摂食嚥下【武田】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 9 | 高齢者の人生の最終段階における看護【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 10 | 認知症高齢者の看護【武田】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 11 | 高齢者とその家族への看護【武田】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 12 | 高齢者の理解に活用できる理論【武田】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 13 | 高齢者を理解する（疑似体験　）【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 14 | 高齢者が歩んだ人生【グループ発表】【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |
| 15 | まとめ【酒井】 | 事前学習：テキスト該当範囲の通読（40分）、事後学習：テキストと講義資料の熟読、学修内容の整理（60分） |

| 成績評価方法 | 期末試験70点、課題レポート他30点。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。<br>ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。 |
|---|---|

| | 書名・著者（出版社） | ISBNコード |
|---|---|---|
| 教科書 | 老年看護学　第9版　・　北川公子（医学書院）（2年前期購入済み） | 978-4-260-03186-8 |
| | | |
| | | |
| 参考書 | | |
| | | |
| | | |

| | |
|---|---|
| 教員からのメッセージ | 高齢者に関心を寄せることがスタートラインです。身近な高齢者を思い描きながら、一緒に理解を深めていきましょう。 |
| 教員との連絡方法 | cラーニング |
| 実務経験のある教員 | 臨床経験豊富な教員により、理論を実際の事例や具体的な事例に結び付け講義を行います。 |